

## 元気な森の恵みは、暮らしの中でさまざまな働きをしています！

森は私たちの飲み水をきれいにしたり、災害を防ぐなど、私たちの暮らしにとって大切な働きをしています。森づくりの活動を通じ、未来のひろしまを元気にします。

### 災害を防ぐ

間伐した際に出た木材を活用して、土砂災害の恐れのある地域の林床を安定させるための、木製構造物を設置しました。こうして森の地表をしっかりとさせることで、土砂の流出を未然に防ぐことができます。



### 水を蓄える

手入れされた森は雨水を蓄えることで洪水や濁水を緩和し、水質を浄化させることができます。ひろしまの森も整備したことで、33,000人分の生活用水1年分に相当する水量を蓄えることができるようになりました。

### 海を豊かに

森から海に注ぎ込む水には養分が含まれており、豊かな海を育てていきます。広島の名産である牡蠣もこうして、森からのきれいな水に育まれています。森をきれいにしていくことはおいしい牡蠣を守り続けることにもつながります。

みなさまからの税金でたくさんの森が整備され、暮らしを豊かにしています！

森づくりは、山だけでなく街や海、暮らしのすべてにつながってるんですね。



### ひろしまの森づくり県民税のながれ

ひろしまの森づくり県民税は、県民税均等割額に加算して納めています。

	納める人	納める額(税率)	納税のながれ
個人	県内に住所がある人 県内に事務所、事業所、家屋敷を持っている人 ※所得金額が一定の基準以下の人など県民税均等割が非課税となっている人には課税されません。	年額 500円 (均等割額に500円を加算)	
法人	県内に事務所、事業所、寮などを持っている法人 県内に事務所などを持っている法人でない社団または財団で、かつ収益事業を行っているもの	年額 均等割額の5%相当額	

### お問い合わせ

事業に関すること  
●広島県森林保全課 〒730-8511 広島市中区基町10-52  
TEL(082)513-3694 FAX(082)223-3583 [森づくりネット](#) [検索](#)  
◎<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimanomorizukuri/>  
◎<http://www.moridukuri.net> [ひろしまの森林(もり)づくりフォーラム事務局]

税の仕組みに関すること  
●広島県税務課 〒730-8511 広島市中区基町10-52  
TEL(082)513-2327 FAX(082)222-1041  
✉ [souzeimu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:souzeimu@pref.hiroshima.lg.jp)  
◎<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/zei/>

### 事業の申し込み

広島市 農林整備課 082-504-2249	庄原市 林業振興課 0824-73-1124	熊野町 都市整備課 082-820-5608
呉市 農林水産課 0823-25-3338	大竹市 産業振興課 0827-59-2130	坂町 産業建設課 082-820-1512
竹原市 建設課 0846-22-7746	東広島市 農林水産課 082-420-0939	安芸太田町 産業振興課 0826-28-1973
三原市 農林水産課 0848-67-6081	廿日市市 農林水産課 0829-30-9148	北広島町 農林課 050-5812-1857
尾道市 農林水産課 0848-38-9473	安芸高田市 農林水産課 0826-47-4022	大崎上島町 建設課 0846-65-3124
福山市 農林水産課 084-928-1033	江田島市 農林水産課 0823-43-1642	世羅町 産業振興課 0847-22-5304
府中市 産業振興課 0847-43-7131	府中町 環境課 082-286-3244	神原高原町 産業課 0847-89-3337
三次市 農政課 0824-62-6163	海田町 都市整備課 082-823-9634	

県産材消費拡大支援事業は、広島県林業課へ TEL 082-513-3688

みなさまの県民税で  
ひろしまの森が  
支えられています。

ひろしまの森を  
元気に！

ひろしまの森に  
集う！

ひろしまの森を  
活用する！

### ひろしまの森づくり県民税とは

広島県では、潤いのある県民生活を維持し、次の世代へ引き継いでいくために、平成19年度から「ひろしまの森づくり県民税」を導入しています。森林は水を蓄える働きや災害を防ぐなどの役割を担っています。このような重要な役割を果たす森林を県民全体で守り育てるため、県民や企業のみなさまに広くご負担をお願いし、「ひろしまの森づくり事業」を展開しています。



ひろしまの森づくりキャラクター「モーリー」



# ひろしまの森づくりは、たくさんのチャレンジを達成しています！

## ひろしまの県産材を使うことも森づくり。住宅や公共施設にも利用されています！

広島県産の木材を使うことがひろしまの森林を元気にすることにつながるため、県産材を使用した住宅の普及や公共施設等への木製品の設置、木質バイオマスとしての有効利用など、県産材の利用を促進しました。

- ひろしま木造建築協議会 設立
- 県産材住宅の定着促進
- 木質バイオマス(チップ)の活用

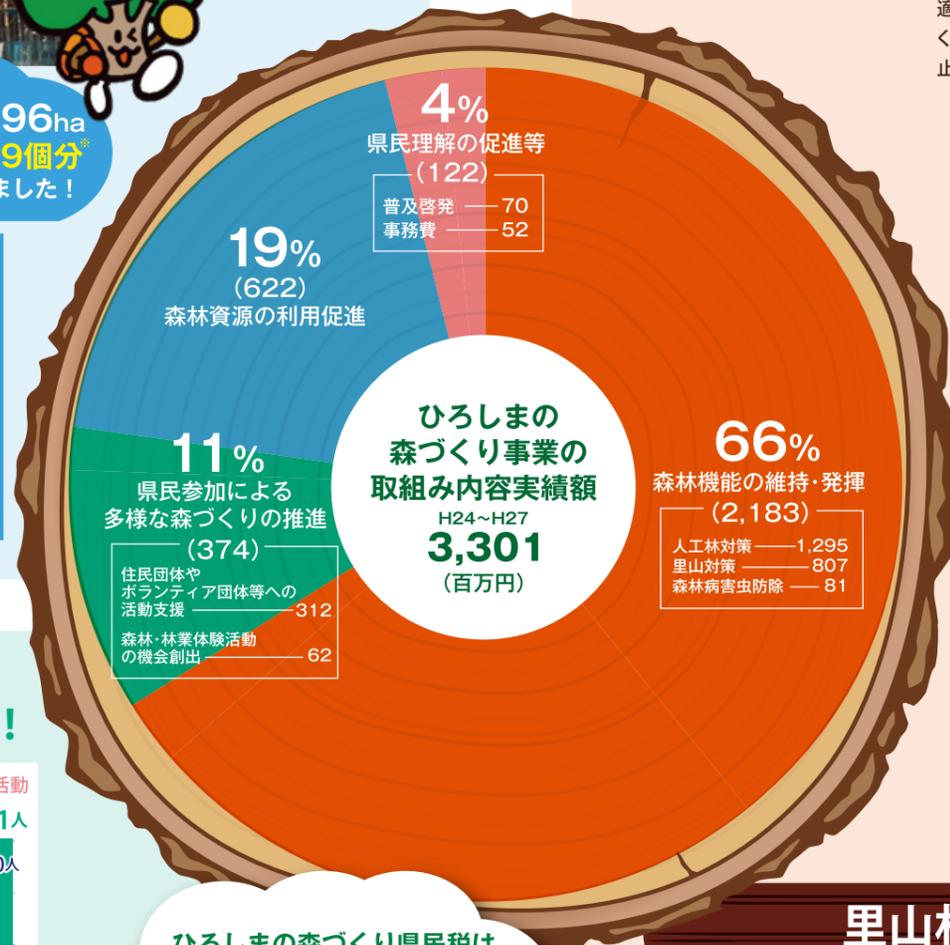
県産材住宅の新築戸数  
1199戸

平成24年から平成27年までの間に、**896ha** マツダスタジアム約**179個分**の森林資源を活用できました！

区分		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成24～27年合計	森林整備換算面積 (ha)
県産材消費拡大支援 (県産材住宅定着促進)	県産材利用料 (製品ベース) m <sup>3</sup>	5,657	5,975	5,590	9,264	26,487	746
	木質バイオマス(チップ)	2,053	2,006	2,004	—	6,063	122
	公共建築物木材利用推進	—	—	22	403	425	12
県産材利用対策		118	169	341	144	772	16
合計 県産材利用料 m <sup>3</sup>		7,828	8,150	7,957	9,811	33,747	896

ひろしまの森を  
活用する！

ひろしまの森を  
元気に！



ひろしまの森づくり事業の  
取組み内容実績額  
H24～H27  
**3,301**  
(百万円)

## 人工林対策

森の機能が回復しました。補助金事業

### 間伐で、明るく、たくましい森に復活しました！

適当な間隔で木を伐採(間伐)することで、地表に日光を取り込みやすくするとともに、樹木の健全な育成を助け、水を蓄える働きや災害を防止する働きなどが回復しました。



- 人工林の間伐
- 台風や大雪による被害木の片づけ
- 間伐用の作業路の整備 など

平成24年から平成27年までの間に、**4,395ha** マツダスタジアム約**879個分**の人工林を再生！

### ●事業効果量及び評価額

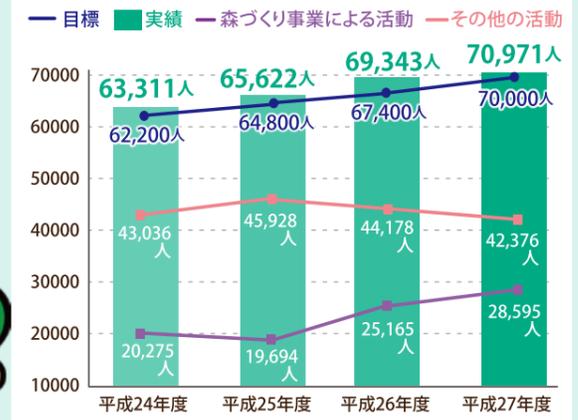
区分	森林の果たす機能	事業効果(代替)量	評価額(百万円)
洪水緩和	河川に流れ込む水の量を調節し、洪水を緩和する働き	仁賀ダム(竹原市)の1.2基分の洪水調節量	3,996
水資源貯留	雨水を蓄え、ゆっくり流出させる働き	3.3万人分(年間)の生活用水使用量に相当	576
水質浄化	雨水の汚濁を取り除き、きれいな水にする働き	10tダンプトラック1万5千台分の土砂量に相当	3,361
表面侵食防止(土砂流出防止)	表土の侵食を防ぐ働き	自家用車1千台分が排出するCO2を固定	210
二酸化炭素吸収・固定	二酸化炭素を吸収・固定し、地球温暖化を防止する働き		
評価額計(B)			13,743
総費用(C)			2,596
費用対効果指数(B/C)			5.29

(注1)評価額(B)は、事業を実施した場合の効果について、森林の効果の発揮に応じて貨幣化し、現在価値化(社会的割引率4%)を行い計算している(注2)総費用(C)は平成24～27年度の環境貢献林整備事業に要した整備経費及び保育・維持管理(整備後10年目の間伐経費)に要する経費について、現在価値化(社会的割引率4%)を行い計算している(注3)評価期間は、皆伐制限等の協定締結期間に合わせ20年とした(注4)貨幣化による費用対効果分析の結果B/Cは、計測された便益額と投資額(総費用)の比により示す。

## ひろしまの森に 集う！

約70,000人の県民のみなさまに森づくりに参加していただきました！

たくさんのボランティア団体や地域住民のみなさまとともに、森づくりのイベントを開催。地域のみなさまが、自然との触れ合いを通して、ひろしまの森づくりを身近に感じています。



ひろしまの森づくり県民税は森と暮らしを豊かにするために計画的に利用されているんだね！

さまざまな団体の一例をご紹介します！

## ひろしまの森づくりへ、さまざまな参加方法があります！

廿日市市

植林活動

尾道市

クラフト教室

庄原市

地元小学校での野外活動

浅原地区にて、広島のおいしい牡蠣などの豊かな水産資源をこれからも守っていくため、地域住民と地元企業や漁協が一体となって海と密接に関係する森の整備を行いました。

森林の恵みや、伝統文化などを楽しみながら知ってもらえるように、木材を使ったクラフト教室や森にすむ昆虫たちの観察などを行いました。

地域の優れた自然を再発見し、活用。「多岐が辻山」の登山ルートを整備し登山客を増やすことで、県内外の人へ田舎地域の魅力をPRしていきました。

## 里山林対策

健やかに暮らせる里山に。交付金事業

### みなさんの暮らしや身近な景観も明るく元気になりました！

里山林対策では、マツや広葉樹などの里山林の手入れ、間伐材の利用、森林・林業体験活動の支援など、地域のニーズに合わせて市町ごとに森づくり事業を実施しました。



- 放置された里山林の除間伐・下刈り
- 森林ボランティア活動への支援
- 森林・林業体験活動の支援
- 公共施設への県産間伐材の利用促進
- 竹林繁茂の防止 など

平成24年から平成27年までの間に、**874ha** マツダスタジアム約**175個分**の里山林を再生！

### 里山林整備の効果に対するご意見をいただきました！

環境の改善と景観も改善され、地域の方に大変喜ばれました。

地域の景観がよくなり、入山者等も増えました。

里山林を整備したことで、地域の子供を含め多くのみんなにとって森が楽しめる場になりました。

都市との交流も盛んになりました。

地域で里山林の活用が検討され、利用されるようになりました。

害獣被害も減ってきて助かっています。

地域の方に森林など地域の自然環境について学ぶ機会を提供できました。

公共性の高い場所や集落周辺を整備した結果、地域住民の森林整備に対する関心が高まりました。

※1ヘクタール(ha)=10,000m<sup>2</sup>(計算しやすいようにマツダスタジアムを5haとして計算)